

救 急 法 等 講 習 実 施 要 領

| 講習区分 | 講習形態 | 時 間 | 個人負担 経 費 | 標 準 受講者 | 派 遣 指導員数 | 講 習 内 容 | 備 考 | 講師派遣要請手続き |
|--------------|-------------------------|---------------|----------------|------------|----------------------|---|---|---|
| 救 急 法 | 基礎講習 | 4 時間 | 1 人 1,500 円 | 20～30 人 | 受講者 10 人に 対して 1 人 | 心肺蘇生、A E D使用方 法、気道異物除去などの 一次救命処置等 | 1. 経費について ・基礎並びに養成講習の個人負担経 費の内容は次のとおり 教本、教材セット（基礎講習及び救 急員養成講習のみ）、保険料、消耗 品等 ・水上安全法で有料施設（プール等） を使用する場合、個人負担経費（教 材費）に相応額を加算する。 ・主催団体等からは、次により派遣 指導員数に応じた経費を負担願う ものとする。但し、主催団体が地 区・分区、奉仕団、法人社員、献 血協力団体等の赤十字協力団体や 町内会、学校の場合は負担金を徴 収しない。 短 期 講 習・・・3,000 円 （指導員 1 名につき） 基礎・養成講習・・・5,000 円 （指導員 1 名につき） ※上記負担額には会場費及び個人負 担経費（教材費）は含まない。 2. その他 ・講習の開催を計画するにあたって は、あらかじめ電話にて連絡するこ と。 | 主催者は、次の様式により講師派遣依頼文書を 提出すること 様式 <div><div>年月日</div><div>日本赤十字社 秋田県支部長 様</div><div>主催者名 <div>印</div></div><div>救 急 法 健康生活支援 赤十字 水上安全法 講習会申込書 幼児安全法 雪上安全法</div><div>下記のとおり赤十字〇〇講習会を開催し ますので、指導員を派遣して下さいようお 願いいたします。</div><div>記</div><div>1. 日時 2. 会場 3. 受講対象（奉仕団・主婦・学生等）の別 4. 受講人員 5. その他（希望事項、担当者名、電話 番号等）</div></div> |
| | 救急員養成講習 （基礎講習修了者対象） | 12 時間 | 1 人 1,700 円 | 20～30 人 | 受講者 10 人に 対して 1 人 | 包帯法、骨折の固定法 搬送法等 | | |
| | 短期講習 | 主催者の 計画による | | 20～30 人 | 内容、受講者数 により決定 | 主催者の希望する内容 | | |
| 健康生活 支援講習 | 支援員養成講習 | 12 時間 | 1 人 900 円 | 20 人 | 受講者 20 人 に対して 1 人 | 高齢者の健康と安全 地域における高齢者支援 日常生活における介護 | | |
| | 災害時における高 齢者生活支援講習 | 2 時間 | | 20～30 人 | 受講者 20 人 に対して 1 人 | 災害時における高齢者 への知識や支援技術等 | | |
| | 短期講習 | 主催者の 計画による | | 20～30 人 | 内容、受講者数 により決定 | 主催者の希望する内容 | | |
| 水上安全法 | 救助員Ⅰ養成講習 （基礎講習修了者対象） | 14 時間 | 1 人 700 円 | 20～30 人 | 受講者数によ り決定 | 水の事故防止、溺者救助 法等 | | |
| | 救助員Ⅱ養成講習 （救助員Ⅰ取得者対象） | 12 時間 | 1 人 300 円 | 20～30 人 | | | | |
| | 短期講習 | 主催者の 計画による | | 20～30 人 | | 主催者の希望する内容 | | |
| 幼児安全法 | 支援員養成講習 | 12 時間 | 1 人 1,800 円 | 20 人 | 受講者 10 人 に対して 1 人 | こどもに起きやすい事 故の予防と手当、病気と 看病の仕方等 | | |
| | 短期講習 | 主催者の 計画による | | 20～30 人 | 内容、受講者数 により決定 | 主催者の希望する内容 | | |
| 雪上安全法 | 救助員Ⅰ養成講習 （救急員取得者対象） | 7 時間 | 1 人 700 円 | 20～30 人 | 受講者数によ り決定 | 雪上での事故防止や応 急手当、スキーパトロー ルに必要な技術等 | | |
| | 短期講習 | 主催者の 計画による | | 20～30 人 | 内容、受講者数 により決定 | 主催者の希望する内容 | | |